

令和7年 第11回八雲町議会全員協議会会議録

令和7年11月4日 議員控室

○事 件

協議事項

(1) 会派代表者会議の協議結果について

○出席議員（14名）

大久保 建 一 君	宮 本 雅 晴 君
赤 井 睦 美 君	三 澤 公 雄 君
横 田 喜世志 君	黒 島 竹 満 君
関 口 正 博 君	牧 野 仁 君
安 藤 辰 行 君	斎 藤 實 君
倉 地 清 子 君	寺 田 広 樹 君
小 西 雄 一 君	水 野 博 美 君

○欠席議員（0名）

○出席説明員（0名）

○出席事務局職員

事務局長 野 口 義 人 君
庶務係長 千 代 貴 大 君

事務局次長 藤 原 悟 史 君

◎ 開会・議長挨拶

○座長（斎藤 實君） 全員揃っておりますので、ただいまから10月27日に引き続き、初会議に向けた全員協議会を開会いたします。会議日程に沿って進めてまいります。

◎ 協議事項

○座長（斎藤 實君） 本日の会議は、会派代表者会議に一任した議長及び副議長の調整について、先ほど開催された会派代表者会議において決定されましたので、その協議結果について、全議員に報告する内容でございます。

また、会派代表者会議において、会議日程に記載の仮議席について調整結果がまとまりましたので、あわせて報告するものでございます。

それでは、正副議長の調整結果について、会派代表者会議の臨時座長の私から報告させていただきます。各会派から持ち寄った意見を集約し、協議した結果、口頭で報告をいたします。議長に大久保議員、おおむね合意が出来上がりましたので報告いたします。

なお、副議長につきましては赤井議員から副議長降りる旨の報告があり、会派代表者会議の代表者になりますということの報告があり、各会派で了解をいたしました。

そこで、赤井議員から降りる条件として、当日三澤議員さんの立候補の考え方を受け止めながら、当日いわゆる11日に自由投票でもって結果を決めていきたいと、このような発言があり、会派代表者会議として、これを了解をいたしました。以上でございます。

何か補足がありましたら、局長のほうからお願いいたします。

○議会事務局長（野口義人君） 今、議長選の方を会派代表者会議でおおむね合意ということになりましたので、あくまでも会派代表者会議に議長の件と副議長の件はすべて一任されているということでもございましたので、会派の代表者会議の結果、実際数字を言うと、8:6で大久保議員が当選されたという結果でもございました。

引き続き、副議長選につきましては、赤井議員と三澤議員が立起表明をされたところでございましたが、そのうち1名の赤井さんのほうから辞退しますということで、一部条件的なものも示されました。

それで今座長さんがお話ししたとおり、会派代表者会議では、その通り受け止めたということでもございますので、三澤議員の立起表明は立起表明で活かしつつ、当日は投票ということで、議長選挙も副議長選挙も基本的には投票というかたちなんですけど、議長選挙につきましては、先ほどの結果を踏まえての投票。副議長選挙につきましては、三澤議員の立起表明を踏まえた中での投票ということになりますので、誰の名前を書いても認められるということになります。

ただ、投票の数としては14票ございますので、当日欠席者がいなければ、最低限4票を取れば投票の最低限の票数は取ったということで、その中で一番投票数が多かった方が議長、副議長になるというスタイルになりますので、ご承知願いたいと思います。

なお、議長が今大久保議員ということで合意されたということで、それを基準に資料1のほうから2のほうは、ブロックごとに議長さんの会派を基準にしつつ整理させていただきましたので、後ほど中身のほうはご紹介したいと思います。以上です。

- 座長（斎藤 實君） 以上で議長、副議長の報告を終わります。
- 議員（三澤公雄君） 座長。
- 座長（斎藤 實君） 三澤委員。
- 議員（三澤公雄君） 今の説明を聞いた上ではないんですけれども、考えることがありまして。私も副議長の立候補を辞退させていただきます。今の自分にその資格がないんじゃないかという思いになりました。
- 座長（斎藤 實君） 今、三澤議員から、自分も副議長の立候補を降りたいという旨のお話がありました。これにつきまして、皆様のご意見頂戴したいと思います。
- なければ皆さん、これを了解するという事でよろしいですか。誰かご意見ありませんか。よろしいですか。発言はありませんけれども、首を縦に振っている人が何人かおられますので、そのように取り計らいたいと思います。
- 議員（黒島竹満君） はい。
- 座長（斎藤 實君） 黒島委員。
- 議員（黒島竹満君） おおむね決まったということは、結局選挙で逆転する可能性もあるわけですよ。そういう場合は、逆転でいいんですよ。議長の選挙で。
- 座長（斎藤 實君） 議長の選挙ですか。
- 議員（黒島竹満君） 今はおおむねということで。
- 座長（斎藤 實君） 当日 11 日の選挙でありますので。
- 議員（黒島竹満君） その選挙で逆転もあり得るということですよ。
- 座長（斎藤 實君） 投票ですからね。
- 議員（黒島竹満君） 投票だから。
- 座長（斎藤 實君） 逆転もあるかもしれません。
- 議員（黒島竹満君） それだけ確認したいです。
- 座長（斎藤 實君） ただ、立候補しているんですよ。
- 議員（黒島竹満君） 議長に立候補してるんだから。
- 座長（斎藤 實君） ですね。僕も失礼しました。勘違いしてました。黒島議員降りたと勘違いしておりました。それは、取り消します。
- 議員（黒島竹満君） はい。
- 座長（斎藤 實君） 分かりました。

それでは、議長、副議長の件につきましては、よろしゅうございますか。それじゃあ、局長のほうから。

○議会事務局長（野口義人君） それでは、議場の議席配列図を見ていただきたいと思います。先ほど会派代表者会議のほうで、現在大久保議員が所属されます、新風会をブロックとして、9、10、13、14 ということで、議長になられる方が 14 番に座らなければいけないというルールがございますので、そこを基準にブロック単位で当てはめさせていただきました。会派の代表者会議の中でスムーズな意見が出まして、最終的に人の配置も整っておりますので報告いたします。

まず、1 番の席に斎藤議員、2 番の席に横田議員、3 番の席に水野議員、4 番の席に赤井議員、2 列目右の方から 5 番の席に黒島議員、6 番に安藤議員、7 番に寺田議員、8 番に倉地議員、9 番

に小西議員、10番に関口議員、11番の方に宮本議員、12番に三澤議員、13番に牧野議員、14番に議長大久保議員というかたちで、先ほどの会派代表者の（聞き取り不能）報告がございました。

資料2の方、議員控室の席順表でございます。こちらも現在、赤井さんの席から始まりまして、最後議長席ということで、こちらも議長席がルール決まっておりますので、そちらに当てはめた中で、和壤良政会のほう、今現在、赤井さんが座っているところに黒島議員さん1番です。安藤議員さんが2番、斎藤議員さんが3番、横田議員さんが4番、その横に水野議員、最後に赤井議員ということで、こちら6名編成となっております。

それで、今度廊下側のほう方です。一番手前のほうから三澤議員、宮本議員、倉地議員、寺田議員で会派代わりまして、小西議員、関口議員、牧野議員、最後、議長席に大久保議員というかたちで、会派のほうで報告がございましたので改めて報告したいと思います。よろしいでしょうか。

引き続き、今度は会派組織の一覧ということでございます。こちらが現在先々週の木曜日まで締め切った後に一部の会派の変更届が出されまして、変更を終えた今現在のかたちとして和壤良政会4名編成。新風会4名、春夏秋冬4名編成、元気2名編成、合計14名で、今回につきましては、無会派はいないという形で編成されております。

今度、常任委員会の委員の調整のほうでございます。皆さんの希望を集めた中では、本来ちょっとここには書かきっていないんですけど、斎藤議員が総務経済常任委員会に入れて、13名から希望総務のほうがございました。それで、前々回の会派の会議の中で、斎藤議員がちょっとバランスが悪いということで、文教厚生常任委員会の方に移動させていただきました。それを編成した中での資料をベースにしております。申し訳ございません。横棒を引かきしている方につきましては、調整の結果、希望の常任委員会に入れなかったということでございます。

あくまでも、定数が総務経済であれば8、文教厚生常任委員会は8、広報公聴常任委員会は8と決まっておりますので、実際初議会の日、議長から指名を受けて常任会が編成されますけど、あくまでも議長になる方を含めて8名で最大限指名するということになっておりますので、今横線が引かれた以外のかたでまずはスタートして、議長から指名を受けるということで、調整を図らせていただきました。

文教厚生常任委員会のほうも大久保議員の名前が入っておりますので、今の流れからいくと、大久保議員が議長になられた場合には、常任委員会から辞任するというルールを八雲町議会では適用しておりますので、基本的に斜めになるような形でスタートされるのかなと思っております。広報公聴常任委員会の方も同様の理由で、大久保議員の部分が削られて7名でスタートする形になります。

すみません。総務経済常任会の方に戻っていただいて、8名でスタートしますが、とりあえず議長になられる大久保さんの名前も入ってますので、常任委員会を辞任しなければいけないというルールで、実際8人からスタートして7人に落ち着くということになりますので、今回の常任委員会の体制としては、すべて7名の人数で編成されて、まずはスタートをしていくということが会派の中で決まっております。

ただし、総務経済常委員会、文教厚生常任委員会は、8名までの定数で最大限配置できますので、残り1名の枠については、新議長の体制で動き出してから最終的な1名を状況を踏まえて、議長が閉会中であれば指名できるという権限を持っていますので、指名をしていただくかたちで先ほどの会議では整ったところでございます。

なお、広報公聴常任委員会は、8名の定数でございますが、前回改選前までも6名で編成されておりましたので、7名という数字である程度当選回数とかを考えた中で、新人議員さんも3名入って返済されておりますので、とりあえずは十分だろうという形で7名のままスタートして、途中で大きな問題がない限り、この7名のみでいってほしいということございました。

議会運営委員会につきましては、今例えば、議長になられる大久保さん等々の名前もございまして、議長は会派から属さないということになりますので、かたち上その部分での代表の変更等があり得るのかなと思っております。

それで、実際定数6でございますが、今回の会派の定数届の中で、4、4、4、2ということでございまして、前回の改正前であれば、ちょっと多い会派から2人出してもらったようなケースで6人整いましたが、今回は無理しなくても各会派の代表4名だけで編成をして、正副議長がオブザーバーということで参加すれば会議が整うということでございましたので、4名体制でスタートしてもらいたいと思います。途中で代表者等々の変更はあった中で、この形でスタートすることが了承されております。

なお、正副委員長につきましては、議長はおおむねご降臨ということでございまして、副議長が、ただ、今のところ、三澤議員も先ほど辞退されたということでございまして、全く白紙の状態でございますので、正副委員長につきましては、当日初議会の際の中間で行われる全員協議会のメンバーの中で正副議長を選任していただくような動きで確認が取られましたので、ご報告します。

続けていいでしょうか。条例委員等の選任調整でございます。上のほう、まず監査委員1名ということで、改選前は宮本議員が務められておられました。それで、今回お話しした中で、実際先ほどの会派代表者会議で当事者となる2人のほうから監査委員を希望したいということで話が出ましたので、会議の中では決定できないような人数編成でございましたので、この全員協議会の場で、それ以外にやりたい人を含めて抽選を行うということになりました。

この後、座長の方も立候補を表明している1人なので、今宮本議員さんと斎藤議員さんが立候補したいという届け出がございましたので、それ以外の議員さんで監査委員をもしやりたいという方がいれば含めて、この場で抽選で決めたいと思いますので、もし立候補表明するような方がいれば、手を挙げていただきたいと思います。

○座長（斎藤 實君） 監査委員今、局長から説明あったように抽選でということで、私と宮本議員さんで話がつきまして、そしてまた、この会派代表者会議の全員協議会の中で、誰かその他に立候補する方がいるのであれば、受けて抽選で行いたいということの決め合いでございました。いなければ、2人でもって抽選してよろしいですか。

（「はい」という声あり）

○座長（斎藤 實君） 大久保議員、あまり悩まないで。

○議員（大久保建一君） すいません、いいですか。

それは、お二人とも納得してるということですか。

○座長（斎藤 實君） はい。

○議員（大久保建一君） 分かりました。

○座長（斎藤 實君） 納得してますよね。

別にどうだ、こうだということではなくて、終わったらみんなでもって14人で新しい体制の中で、和気あいあいの中で外務員に進めたいという思いがありますので、よろしくお願ひしたいというふうに思います。

それでは、真ん中でやりますか。これの方が一番いいって。これもまた一つの儀式ですから。

○議会事務局長(野口義人君) 抽選は、まず最初に本選を引く順番を決めていきたいと思います。

そしたらまず2本はありますので、同時にどちらかを引いていただきたいと思います。

○座長(斎藤 實君) 議長、副議長もこれでやってもらえれば一番いいな。

○議員(関口正博君) これは、写真撮影いいの。

○座長(斎藤 實君) 写真撮影。そこまでいらないって。

○議員(赤井睦美君) 議会広報に載せる。

○座長(斎藤 實君) いやいや、それはやらなくて結構。

○議員(倉地清子君) 頑張ってるって言ったらいいの。

○座長(斎藤 實君) はい。なんだこれ、見えねえ。

○議会事務局庶務係長(千代貴大君) 1番です。

○座長(斎藤 實君) 1番。

○議会事務局長(野口義人君) 本選は、斎藤議員さんのほうから引いていただきまして、その後宮本議員が。1番引いた人が当選ということになります。

○議員(赤井睦美君) 頑張れ、頑張れ、みんな頑張れ。

○議会事務局庶務係長(千代貴大君) 1番です。

○議員(赤井睦美君) おめでとうございます。

○座長(斎藤 實君) すいません。宮本さん。

○議員(関口正博君) 良さ議いいね。

○議会事務局長(野口義人君) おめでとうございます。じゃあ、監査委員のほうは、斎藤實議員ということで、あと下段につきましては、クリーン渡島の方は関口議員と寺田議員、南部桧山は斎藤議員。都市計画は任期が来年の10月25日までですけど、任期切れた後も横田議員が引き続き委員を務められるということになります。民生委員の推薦化委員は、今まで熊石地域が望ましいということでしたが、所管課のほうからそういう条件はもうないよ、ということを確認を取ってますので、今回からフリーの中で倉地清子議員に、来年斎藤議員の任期が切れた後に引き続いて委員さんをお願いするという事で整っております。

○座長(斎藤 實君) これでいいですね。

○議会事務局長(野口義人君) 最後の経過は、あとで。

○座長(斎藤 實君) それじゃあ、常任委員会の選任調整も以上でおわります。

それと、資料5番の説明をお願いします。

○議会事務局長(野口義人君) 議員会と林活議員連盟ということで、こちらの段階につきましては、議員さんが皆さん入るということですので、皆さん入った中での編成で決めさせていただきます。

実際、議員会の総会は、初議会の昼休みに役員会を行って、初議会が終わって全員協議会が終わった後に最後に議員会の総会も予定しております。その前段での決定事項ということになりますの

で議員会のほうは斎藤会長、そのまま記載のとおり、先ほどの会派代表者会議の中で記載のとおり
のメンバーで決定しておりますので、ご理解のほどお願いしたいと思います。以上です。

○座長（斎藤 實君） そしたら、あと残っているのは。以上だね。

○議会事務局長（野口義人君） 私がとりあえず常任委員会の関係とか、いろいろ一方的にお話し
しましたので、何か不明な点とか。

○座長（斎藤 實君） 常任委員会の方はどうですか。1名ずつ足りない状況なんですよ。いい
ですか。

○議員（倉地清子君） 先ほどの説明でちゃんとわかりました。

○座長（斎藤 實君） あとなければ。

○議会事務局長（野口義人君） 協議事項終わって、その他で。

○座長（斎藤 實君） それでは、協議事項はすべて終わりましたので、その他で何かありまし
たら。特に新人議員さんから何かありましたら。

なければ、随時これからご意見いただけたらというふうに思います。

○議会事務局庶務係長（千代貴大君） 事務局から。

○座長（斎藤 實君） 事務局からもう1つ報告があります。

○議会事務局庶務係長（千代貴大君） 週明け11月12日水曜日、すでにLINE等で周知してござい
ますが、小牧市議会議員ご一行が行政視察のため来庁されます。そのため懇親会を予定してござい
まして、11月11日水曜日午後6時30分、まるみ食堂でお1人あたり6千円ということで設定させ
ていただいております。すでに何人かからご参加の出席でご報告いただいておりますが、随時受け付
けてございます。今週中には人数を確定する必要がございますので、皆様のご参加をよろしくお
願い致します。

もう一点。11月25日火曜日でございますが、木古内町の議会が調査視察ということでいらっし
やる予定でございます。午後1時半からでして、議員控室を予定してございます。

調査内容につきましては、議員なり手養成講座についてということですので、ここはまず今回の
新人議員さんが実際にどのように議員なり手養成講座を受けた上で、議員になられたかという生の
声をぜひ木古内町議会様の方にもお聞かせいただければというところになろうかなと思いますので、
ぜひご参加のほうをよろしくお願いしたいのと、当日司会・講師役をしていただきました広報公聴
委員会元委員様のほうで今回ご出席いただいて、実際のことをお聞かせいただければと思いますの
で、そちらもご出席のほうを何卒よろしくお願いしたいというところでした。

もう一点すみません。選管よりご連絡がございました。選挙の供託金の返納が今日からできま
す。会議終了後、選管のほうに寄ってほしいということで受けておりますので、よろしくお願
いします。印鑑は必要ございませんが、自署、自筆ですのでサインが必要になりますので、よろしく
お願い致します。以上です。

○座長（斎藤 實君） 15万円返還なるそうでございます。議員会に寄付する方はいつでもお受け
いたします。

○議員（大久保健一君） それは選挙法で大丈夫なの。

○座長（斎藤 實君） それはわかりません。

なければ、以上で今日は終わりたいと思いますけれども、これからも今後4年間みんなで活発な
議会にしていけるように頑張ってまいりましょう。

○座長（斎藤 實君） それでは、今日はこれで終わります。ご苦勞様でした。

〔閉会 午後 2時50分〕